

最新ニュースをお届けします！



No.212

11月3日(祝)最終日!! ～今シーズンの営業終了となります～

今年も11月3日(祝)をもちまして、なかよし動物園・Kuriyama ParkShop・栗山公園案内所・かき氷&フードの店「ぽけっと」は冬期休園・閉店致します。

たくさんの方々にご来園いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

最終日には心ばかりではありますが、『パクパクタイム無料』を実施します。お時間のある方はぜひ、ご参加下さい。



パクパク
タイムで
待ってるよ

『パクパクタイム・全員無料』

◎日時 11月3日(祝)のみ

◎時間 10:00～14:00

※お一人様1回限りの参加とさせていただきます。2回目以降は有料となります。ご了承下さい。また、天候不良や動物の体調などにより、早く終了する場合があります。

春まで
お休み
します

◎なかよし動物園

◎栗山公園案内所

◎KuriyamaParkShop

◎バーベキュー・キャンプサイト

◎かき氷&フードの店「ぽけっと」

◎各種遊具

※「さわやかトイレ」は冬も使用できます。ご利用下さい。

来期開園予定日

2026年4月29日(祝)10:00～

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706

指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ

<http://t-daria.com/parktop>



No.40

駅前通りの「公衆電話ボックス」

昨年、栗山駅前通りのマスコット「アリバー」を紹介しましたが、突き出し看板の慣れた平面の切り絵の他に、一点だけ立体造形のものがあるのをご存知でしょうか。タキシードに蝶ネクタイ、手に山高帽の風見鶏スタイルで公衆電話ボックス上に立つアリバーです。

閑話休題、その公衆電話ですが、ひと昔前には店先や道路わきで、普通に見かけたものでした。平成期以降、携帯電話の急速な普及や通信手段の多様化もあり、今ではその数も減って「絶滅種」となりつつあります。栗山での設置状況を調べてみると、現在町内では8カ所。その内電話ボックスは駅前通り、町役場前などにある4カ所のみでした。



アリバーの電話ボックス

記憶をたどると公衆電話の機種も色も、赤、ピンク、黄色、緑、グレーなど、硬貨からテレホンカードなどの利用機能にに応じて変わっていました。東日本震災以降、公衆電話は災害の時の通信のライフラインとして、今見直されています。このアリバーも、ボックスの上から栗山の変化を眺めてきたのでしょうか。ちなみに栗山で最初に電話が開設されたのは明治42年の暮れのことでした。



YouTubeで
歴史コンテンツ
公開中！



町史資料調査室
☎ 76-7820



No.6 知ってる?くりふとの「メディアブース」

この場所では放送機器を取りそろえており、エフエムくりやま(周波数78.8MHz)の放送を行っています。生放送の時間帯は、メディアブースの外からも様子をご覧いただけます。

また、メッセージボックスも設置されており、皆さんからのメッセージやリクエストを受け付けています。いただいた声は放送の中でパーソナリティが読み上げてくれることもあります。

さらに館内BGMとしてエフエムくりやまの放送を流していますが、生放送以外の時間帯にも音楽などが流れており、心地よい空間を演出しています。

ぜひ、くりふとにお越しの際は、メディアブースにお立ち寄りいただき、館内BGMもお楽しみください。

【開館時間】9:00～22:00(月曜休館、変動あり)

【所在地】中央3丁目154-1(栗山駅南側)

【電話番号】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



Web



Facebook



Instagram

・毎週月～金曜日
7:00～9:00
「あさばんくりやま」
11:30～13:30
「ぎゅぎゅっと」
17:00～18:00
「こちら!くりふと情報局!」

・毎週日曜日
12:00～14:30
「くりふとな日曜日」



ハサンベツ活動推進員

いりくら ひでしげ
入倉 英茂 隊員

四季でめぐるハサンベツ里山の魅力

ハサンベツでの活動は3年目を迎えました。今シーズンは、町内外のより多くの方々にハサンベツ里山の魅力を知っていただくため、四季折々の自然をテーマにしたイベントを毎月開催しています。

春には新緑のハサンベツ里山を散策しながら山菜について学び、栗山町で最初に始まった伝統的な「鮭の木彫り(千瓢彫)」の技法や歴史についても学習する機会を設けました。

初夏には、ホテルの観察会や身近な材料を使った発電体験、ハサンベツでも自生するエゾユズリハを使ったリーフアート作りなど、自然と科学を融合させ

た体験型プログラムを実施し、子どもから大人まで多くの参加者に楽しんでいただきました。

これから迎える冬には、雪原に残る動物の足跡をたどる観察会や、スノーシューを履いて歩く体験など、冬ならではの自然と触れ合うプログラムを計画しています。

今後もハサンベツの豊かな自然環境や文化的な魅力を、より多くの方々に広く伝えていけるよう、活動を続けてまいります。



@HASANBETSUSATOYAMA

◀ハサンベツ里山の
様子を日々発信中!